

令和7年度菊池地域事業部 研修会開催報告

主 催 (公社)熊本県栄養士会 菊池地域事業部

日 時 令和7年11月9日(日)9:00~14:00

会 場 名 工場見学:熊本県パン共同組合 親睦会:ママトコキッチン

◇『熊本県パン共同組合:パン工場見学』

パン工場見学講師 : 熊本県パン共同組合・共同工場 工場長 松下 司 様
講話 : パン共同組合 事務局長 渡邊 長男 様

菊池地域事業部は、贊助機関として活動を支援する企業の見学、ならびに各分野で活動する栄養士との親睦会を実施した。本事業は、栄養と食事を通じて県民の健康づくりを啓発することを目的とした活動の一環である。会員12名(菊池11名、熊本市1名、子ども6名)参加をした。

パン工場見学では、主に学校給食用のパン製造工程を視察した。原料の保管から、こねる、発酵、成形、焼成、包装、箱詰めに至る一連の見学を行った。子どもは、一部制限はあったもののパン工場内の見学をすることができた。その後、同工場の概要、ならびにパン共同組合の沿革について説明を受けた。パン共同組合は日本に4カ所のみ存在する組合の一つであり、視察先(熊本県)がそのうちの一つであることを知った。続く質疑応答では、参加者から活発な質問が寄せられた。温度管理、原料(小麦粉)の特性、衛生管理(清掃方法)、物流(出荷先)など、多岐にわたる専門的な知見を得ることができた。

親睦会では、参加者各自の業務内容、ならびに栄養士会での活動報告に関する意見交換を実施した。参加者は病院、福祉、行政、健康教育、介護老人保健施設(老健)、フリーランスなど多岐にわたる分野から集まつた。これにより、異なる職域における具体的な取り組みや、現場が直面する課題について情報を共有することができた。栄養士は「一人職場」に配置されることも多く、日常業務における相談機会が限られがちである。本会のような集まりは、こうした課題を補完し、専門職同士の貴重な連携(つながり)を生む場となっていることを再確認した。多職種の取り組みや知見に触ることは、参加者各自の今後の活動の幅を広げる(=活動の引き出しを増やす)上で、有意義であった。



講話の様子



親睦会の様子